

友と喜び分かち合い

県内公立高合格発表 2万947人に春

兵庫県内の公立高校で17日、2023年度一般入試の合格発表が一齐に行われた。全日制は定員2万1903人に対して2万2567人が受験し、2万947人が合格した。受験生たちは緊張した面持ちで掲示板を確認し、合格が分かれると喜びを爆発させていた。

浜坂高(新温泉町芦屋)では、午前10時に合格の受験番号が掲示されると、発表を待っていた受験生から「番号あった」「よし」などの声上がり、友達たちと喜び合う姿が見られた。

浜坂中を卒業した松田成世さん(15)は「友人とそろって合格できた。部活や勉強に一生懸命取り組みたい」と結果に安堵。

受験票を手に掲示板を確認する受験生たち。17日、新温泉町芦屋の浜坂高



夢が丘中を卒業した井戸由紀菜さん(15)は「高校ではたくさん友達をつくりたい」と語った。

但馬地域では、出石の普通学科と豊岡総合の総合学科を除く9校12学科で定員割れし、充足率は77・5%だった。各学科の充足率は、豊岡(普通)94・4%▽浜坂(普通)84・1%▽村岡(普通)32・8%▽八鹿(普通)91・3%▽生野(普通)43・9%▽香住(普通)61・3%▽和田山(総合)68・0%▽香住(海洋科学)60・0%▽豊岡総合(電機応用工学)70・0%▽同(環境建設工学)87・9%▽但馬農(みおりと食)81・6%▽同(総合畜産)50・0%。

(前田一樹、井上雅大)